

市の介は = 700"19/創

市が把握している各種
団体同士をつなげる

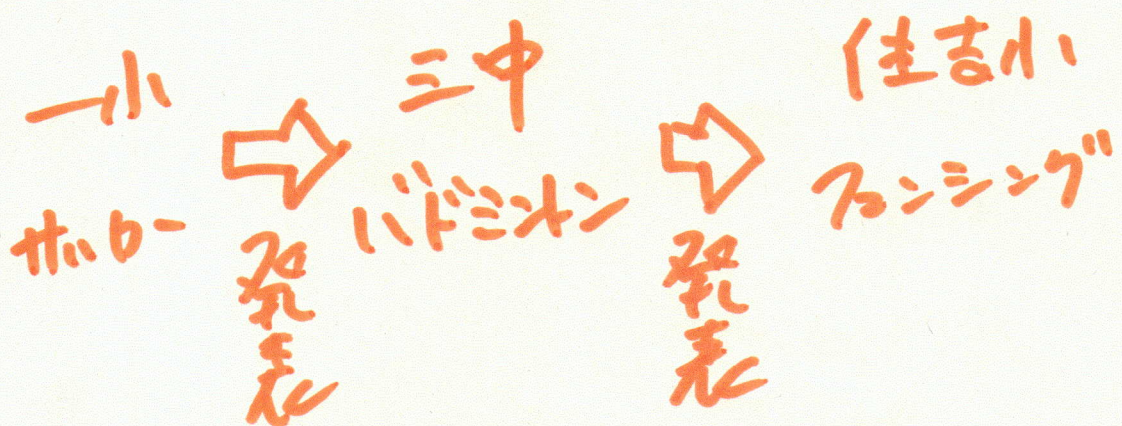
同じ想いを持っている
コミュニティ活動

取
府民連、障害、スポーツ、子育て
学校。

市内33校 聖火リレー
(1000日回す)

小中学生が、学校ごとに
リレーの種目を
研究し、次の学校で発表会
をやる。基礎選手、メンバー

Ex



赤ちゃんと一緒に応援プロジェクト!

一緒に応援「パグリックビョーイング」!

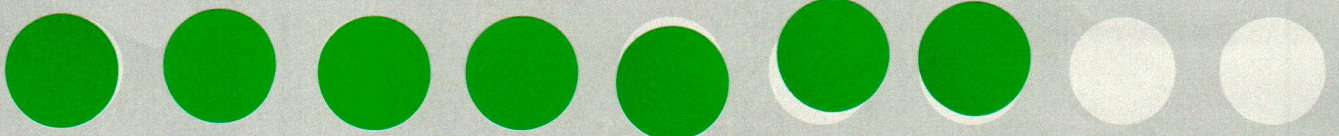
日本代表選手をみんなが応援したい!
でも、赤ちゃん連れだと大変かも…。

みんなの為に「パグリックビョーイング」。

バルトホールを~~解放~~して、子連れで
開放

試合観戦できます。子供が、
泣いてもさわいでも走ってもOK!

みんながオリンピック・パラリンピックを
楽しもう!



本番子との交流

小学生の英語学習

x

SNS. ICT

x

利便性の進歩との交流

||

テレビ電話

or

ホームページ検索.

友の ~~送別~~ 会

誘致が成功したら...

7 会合を実施し.

小中学生とホビーの選手
が触れ合う機会を設ける

おこい 戸 和太 友 之 被 露 幼!
報

小学生・中学生のための

オリンピックの舞台裏ツアー

競技場や選手村、キャンプ地や
それをささえるスタッフなど……

東京でやるから近く見れる

オリンピックの舞台裏ツアーを

開催。世界レベルの選手や、

競技の雰囲気を感じることが

ことにより、学べる点があるかも……。



元オリンピック選手5人 VS

小学生50人のラグビー対決!

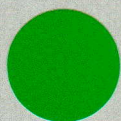
オリンピック選手のすごさを
体験!!

・陸上 ・ラグビー ・サッカー
etc...

いろいろな競技の日本代表選手
と、小学生で本気の対決!

世界レベルを体験して、

更なるオリパラへの興味を
もとう!



魅力ある人材育成 in Fuchu

- ・ オリンパを通して、障害のある人達の活躍を見せる。触れさせる場(機会)の提供。
- ・ バリアフリーの大切さ、重要さ。
- ・ 気づき → 見方がかわるきっかけ作り

努力することの大切さ、など

人間(人格形成)

親、先生だけでなく

市も一緒に子育てに参加

オリンピック選手と握手会

- ・ 外語大、農工大生が選手
- ・ 子供とオリンピック選手が握手
- ・ 選手に子供、本物に子供
- ・ 果ては子供に受け付けられず

言葉の 地球儀を作る


- ・ オリンピックに参加している
国、言葉を調べる
- ・ 「こしにちは」と調べる
- ・ 地球儀に ~~国名~~ 国名を貼る
- ・ どの国、人、何「こしにちは」
どの国、言葉で話しているか
- ・ 言葉で地球儀を作ります



ふちゅうの各地域の防災意識の高さを
いかして、外国人へ発信しよう！

外国人の人

地震知らない
体験してこない。

 蒸し暑、日本の夏も知らない


海外の人の
防災意識の
どうなの？

防災の情報、正しく伝えることが必要！

(参考資料等も) 街中の各地域の住民の防災意識としても高い！ 覚悟することある

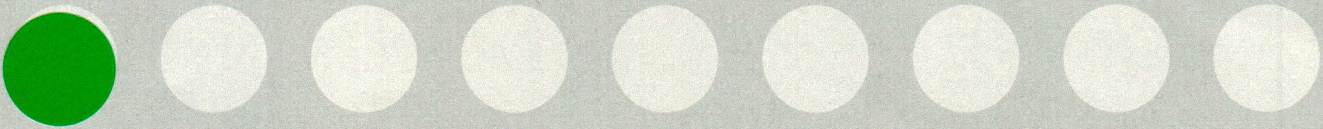
~~正しく知れば怖がることはない！~~

正しく怖がることばいい！

 (どこにアクセスすれば情報が得られるのか) 周知！
多言語で。

(震度1.2.3.をむと外国人には分かりやすく伝え、どのように行動すべきかを発信！)

日本は**危険**なところはない、**○○** なんてことありけど、**○○** なら対処、対処の仕方はいいんだよと発信したい。



外国人とアクティブ・ラーニング

- ・ ラグビー、サッカー等
を外国人と混合で
子供たちが参加する。
- ・ オリビピックの理解
を深め、外国人の理解
を深める。

ワサイものにはたをしない!

日本はたはつからできた情報を知ってもらう

日本の問題と対応を伝える

・ 自然災害のこわさを知り、

対応法を伝える

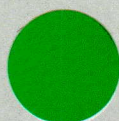
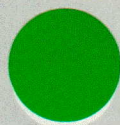
= 日本の安全をアピール

正しく
つなごう。



・ 助けあいの精神を世界に発信

他人ごとではなく自分ができると
を考える



災害を知る国日本として 発信できること...

・ 知ってほしい震災のこと
震度〇〇ってどんな
感じ?

正しくわかる!

・ 知ったうえで
対処できる日本と
アピール

GATA
(())
GATA

24

・ 熱中症対策がたじろいで
施設やコーナーで

涼をとってもらう

おわり

活用しよう

子ども公園
者の...の...に...



危機管理、意識アップ 安全な日本のアピール

- ・ 自然災害 (地震、水害、火災)、
日常の危険 (熱中症、防犯、
SNS etc) を知らせる。

(⇒ 正しくわかる!)

↓
意識の高上、危機管理を

はかる

※ ソフト面 (対応策の発信、教育)

ハード面 (設備の充実)

★ ここまで考えてる日本、っていいね!!

~~「教育」というワードを11と~~

日本でつちかた 防犯 / いんち を
世界へ発信!



海外からの皆さんへ

⑥ 日本の防犯のいんち を発信

「災害大国、日本、災害をこわがる。」

「災害のある国はイチャ、という子かた」な
発想 → まわは知るこ → それで対策を知り
備える。

地震を怖がる国の人たち
でも、そこでも自然災害はあまる

世界と情報共有

⑦ 危機管理

リスクを規定 → 対策を知っておくことが重要

⇒ 災害をいけていなく、犯罪も。

世界のみんな
へ 発信 もあろう。

スマホの利用方法

「〜に決める!」とか
「〜に〜」をかける!

正しくこわがる! ことが重要。

社会科見学!

市のスポーツ施設で
オリンピックチームに練習して
もらい、小中学生の社会見学
として見せてもらう